

## 令和２年度第一期特別支援教育専門研修において 「聴覚障害教育専修プログラム」を受講する方へ

聴覚障害教育専修プログラムの受講に際し、以下のものを事前にご用意ください。

月 日	該当科目 (講師名)
用意するもの	
5月20日(水) 午後	研究協議① (山本 晃、横倉 久、宇野宏之祐)
①自校の学校要覧(22部) ②自校の乳幼児教育相談パンフレット(22部)	
5月21日(木) 午後	聴覚障害教育の現状と課題(山本 晃)
勤務校で行っている、幼児児童生徒の評価のためのテストや検査(勤務校独自で作成し、行っているものがあれば、お持ちください。)	
5月25日(月) 午前	特別支援学校(聴覚障害)のセンター的機能と地域支援 (樋口 恵子)
調べられる範囲で、ご自身の都道府県の下記のことがらを調べてきてください。(書式自由)	
①聾学校数と難聴学級のある学校数 ②病院併設の言語訓練施設数 ③難聴児療育を積極的に行っている児童発達支援センター等の療育機関数 ④育成医療機関(耳鼻科)の数 ⑤県の年間出生数	
6月29日(月) 午前・午後	補聴器のフィッティング理論と活用の実例(中川 辰雄)
用意できる方は、ご担当のお子さんの事例をご紹介ください。	
・聴力や使用補聴器(人工内耳)の情報、子どもの実態について、A4半分程度のレポート	